

災害対策要員研修 カリキュラム

■1日目カリキュラム

時 間		カリキュラム番号	実施場所	テーマ	内 容
時 刻	分				
10:00 ~ 10:05	5		合同	開講挨拶	開講挨拶
10:05 ~ 10:20	15	1-1	合同	イントロダクション	本研修の位置づけ、目的、習得を目指す事項とカリキュラムについての説明を行う。
10:20 ~ 11:10	50	1-2	合同	原子力災害対策指針の概要	原子力災害対策指針の全体像を説明するとともに、防護対策実施の基本的な考え方(緊急時管理のタイムライン等)及び防護対策の全体の流れを概説する。
11:10 ~ 12:00	50	1-3	合同	原子力災害対策のポイント① (EAL、OILに基づく防護措置の考え方)	原子力災害対策指針及び関連計画に基づき、EAL(緊急時活動レベル)、OIL(運用上の介入レベル)に基づく防護戦略の考え方や、意思決定の手順及び防災関係機関の主な役割について概説する。
12:00 ~ 13:00	60			休憩	
13:00 ~ 13:50	40	1-4	合同	原子力災害対策のポイント② (原子力災害対応の個別事項)	原子力災害対策指針の考え方に基づき、迅速かつ的確な防護措置を行うために必要となる以下の事項について概説する。 ・緊急時モニタリングの考え方 ・被ばく医療のあり方 ・住民等への情報提供の考え方等
13:50 ~ 14:20	30	1-5	合同	原子力防災関連法令の概説	原子力防災に関する法令(災害対策基本法、原子力災害対策特別措置法等)及び関連計画(防災基本計画等)の主要事項について概説する。
14:20 ~ 14:30	10			休憩	
14:30 ~ 14:45	15	1-6	合同	OFC主要設備について	OFCの主要設備について紹介する。
14:45 ~ 16:50	125	1-7	合同 班別	原子力防災活動実習 (システムの操作実習)	福島原子力発電所事故での通信不全の状況を概説した後、OFCに設置されているテレビ会議システム、衛星携帯電話等の操作方法及び情報の整理・共有方法に関する実習を行う。
16:50 ~ 17:00	10		合同	閉講	アンケート回収及び閉講挨拶と連絡事項(帰り際に受講証明をお渡します)

災害対策要員研修 カリキュラム

■2日目カリキュラム

時 間		カリキュラム番号	実施場所	テーマ	内 容
時 刻	分				
9:30 ~ 9:40	10		合同	開講挨拶	開講挨拶、研修のねらい説明
9:40 ~ 10:20	40	2-1	合同	中長期対策の考え方と福島の状況	原子力災害対策指針に示されている原子力災害中長期対策の考え方、及び、現在の福島の復旧・復興に向けた活動内容について概説する。
10:20 ~ 10:30	10			休憩	
10:30 ~ 11:00	30	2-2	合同	原子力防災について(事業者の緊急時の対応体制等について)	緊急時における事業者の対応体制(通報体制含む)等を中心に概説する。
11:00 ~ 11:30	30	2-3	合同	地域防災計画の概要	自治体が作成する地域防災計画及び地域防災計画策定に関する動向を概説する。
11:30 ~ 12:00	30	2-4	合同	現地における緊急時対応体制と活動の流れ①	地域防災計画を中心に道府県、市町村、OFCにおける緊急時対応体制、緊急時管理のタイムラインに基づく活動の流れ及び主な役割について概説する。
12:00 ~ 13:00	60			休憩(昼食)	
13:00 ~ 14:00	60	2-5 + 班別	合同 +班別	現地における緊急時対応体制と活動の流れ②	道府県及び市町村災害対策本部並びにOFC機能班毎の基本的な活動内容を班別に概説する。
14:00 ~ 14:10	10	2-6	班別	演習全体説明	課題演習の目的と進め方を説明する。説明が終了次第各班に分かれて演習等の準備を行う。
14:10 ~ 14:20	10			休憩	
14:20 ~ 16:20	120	2-7	班別	課題演習(機能班別)	原子力災害時において、自治体災害対策本部及びOFC機能班の住民防護策の基本手順を確認するため、あらかじめ設定された課題に基づき課題演習を行う。
16:20 ~ 16:30	10			休憩	
16:30 ~ 16:40	10		合同	アンケート記入	
16:40 ~ 16:50	10		合同	質疑応答(研修全体)	
16:50 ~ 17:00	10		合同	閉講	アンケート回収及び閉講挨拶と連絡事項(帰り際に受講証明をお渡しします)